

川本公民館だより

第9回ふっかちゃんわくわく市民ウォーキング

大寄地区及び八基地区内にある名所をめぐる6.4kmを歩きます
ウォーキングの後には抽選会を行います

日時 10月15日(土) 午前8時 受付開始/午後0時30分 解散予定(小雨決行)

集合・解散 大寄公民館

コース ▶大寄公民館 → 矢島堰 → 諏訪神社 → 旧渋沢邸「中の家」
← 尾高惇忠生家 ← 鹿島神社 ← 渋沢栄一記念館 ←

対象 小学生以上で市内在住のかた

定員 先着50名

参加費 無料

持ち物 マスク、タオル、飲み物(天候が心配な場合は雨具)

申込み 9月12日(月) 午前9時から(定員になり次第終了)

以下のいずれかの番号に電話でお申込みください。

●生涯学習スポーツ振興課 ☎572-9581

●大寄公民館 ☎571-0341

問い合わせ 生涯学習スポーツ振興課 ☎572-9581 メール: syogai@city.fukaya.saitama.jp

参加者募集!



敬老記念品(地域通貨ネギーカード)を郵送します

令和4年度敬老事業では、対象者へ記念品(地域通貨ネギーカード1,000円分)を郵送します。

●対象者: 令和4年8月1日現在、市内に住民登録のあるかたで、本年度中に満75歳以上になるかた(昭和23年4月1日までに生まれたかた)

●郵送時期: 9月中旬(予定)

●利用期間: 令和4年9月15日(木)~令和5年3月31日(金)まで

●使い方: 次の①または②のどちらかをお選びください。

①敬老記念品カタログに掲載されている特別商品の中から1つ選んでネギーカードで購入する。

※敬老記念品カタログはネギーカードと併せて郵送します。

※お店で購入の他、郵送または配達のできる商品もございます。

②ネギーカードを使えるお店で買い物をする。

※ネギーカードを使えるお店一覧は敬老記念品カタログに掲載してあります。

▼ネギーカードの色は黄色です



問い合わせ: 長寿福祉課 ☎574-6645

就業構造調査のお知らせ

総務省統計局(埼玉県・深谷市)では、10月1日を基準日として、9月下旬から就業構造基本調査を実施します。この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的としており、国が行う調査です。調査をお願いする世帯に調査員が伺いますので、ご協力をお願いいたします。

川本地区の調査対象エリアは武川駅前、春日丘の一部です。

問い合わせ 商工振興課 ☎577-3409



令和4年8月1日現在		川本地区の人口と世帯(前月比)	
男	女	合計	世帯数
5,824人(-16)	5,855人(-2)	11,679人(-18)	4,839世帯(-6)



ためるんピックふかや登録事業

「ダンボールコンポスト」講習会

今年も風土飲食研究会と協働で開催します！

ダンボール箱を使った生ごみ処理器『ダンボールコンポスト』について学んだ後、作成キットを配布します。また、過去に講習会へ参加された方からのご相談もお待ちしております。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のために、講習会が中止になることもあります。

中止の場合は実施前日までに市HPにてご連絡いたします。

○とき・ところ：①10月4日(火) 午前10時～11時30分 深谷市役所 3階 大会議室
②11月1日(火) 午後2時～3時30分 上柴公民館 3階キララ上柴 大会議室1

○対象：深谷市在住者

○定員：各回先着25人

○参加費：300円(当日集金)

※過去に参加された方で、作成キットを希望されない場合は無料です。

○申込み 環境課 ☎577-6539

風土飲食研究会・小林さん ☎090-9108-5785



↑市ホームページからもご応募いただけます。

ふっちゃん市民大学

第6回 いきいきフェスタ

日程 10月22日(土)

開場12時 開演13時～終演16時予定

会場 深谷市民文化会館大ホール(自由席)
(但し市民大学12期生は指定席となります)

定員 先着300名(一人2枚まで)

費用 無料 *但しチケット(入場券)が必要です

演目 第1部 演劇朗読 『饅頭の皮』

声優 田中一永(深谷市出身)

第2部 伝統芸能 清元 彩の国清元クラブ

演歌「深谷の女」 八須 淳

サックス演奏 フォー爺メン

第3部 ソプラノ独唱 歌手 池田千穂(深谷市出身)

*フェスタのカラーチラシは公民館に設置してあります

チケット配布日 9月21日 水曜日

午前10時～11時30分

配付場所 深谷市民文化会館エントランスホール

※チケットに余りが出た場合、深谷市教育委員会 生涯学習スポーツ振興課で配布します。

問い合わせ 生涯学習スポーツ振興課 ☎572-9581

「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の申請はお済ですか？

国のコロナ禍における経済対策の一環として、住民税(市県民税)が非課税である世帯の方に対して、1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を給付しています。

給付金の種類と提出期限

①令和3年度住民税非課税世帯

基準日(令和3年12月10日)において、市に住民登録があり、世帯全員の令和3年度分の住民税が非課税の世帯
提出期限▶令和4年9月30日(金)

②令和4年度住民税非課税世帯

基準日(令和4年6月1日)において、市に住民登録があり、世帯全員の令和4年度分の住民税が非課税の世帯
提出期限▶令和4年10月14日(金)

※ただし、令和3年度の給付等を受けた世帯は対象外となります。

(共通要件)

・世帯全員が、住民税が課税されている方の扶養ではないこと。

転入された方等へは申請書を郵送していません。

令和4年1月2日以降に深谷市に転入された方や、未申告の方については、市に税情報がないため非課税世帯であっても申請書は郵送されません。お手数ですが、下記までご連絡ください。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 臨時特別給付金担当 ☎571-1211(代表)

開催しました！

夏休み応援プログラム①「絵画教室」

7月29日(金)、8月1日(月)川本公民館にて、絵画教室が行われました。

11名の小学生の皆さんが、川本美術愛好会の方から指導を受け、作品を描きました。2日目には作品の発表会も行いました。



「鈴虫の無料配布」



8月5日(金)川本公民館にて、鈴虫の無料配布が行われました。18名の方が、田中北地区在住の横田豊作様より、丹精込めて飼育した鈴虫を持参した虫ごへ入れてもらいました。また、公民館にも頂きました。8月15日頃から元気に鳴き始めました。

『重忠をもっと知りたい!』

本田氏と榛沢氏



武蔵武士の鑑

畠山重忠

畠山重忠のあるところ、影が形に添う如くその名が見えるが本田親恒（近常）と榛沢成清でした。

本田氏は、畠山氏と同じく桓武平氏の村岡良文（平良文）の流れをくみます。中村太郎を称した平将恒の兄弟である平忠恒（忠常）は上総介・下総権介として両総に多くの私営田を所有しましたが、長元元年（1028年）に反乱を起こし征討されました。しかし、その子孫は両総を支配し、忠恒の子常将の子孫が千葉氏を名乗り、千葉常胤のときに源頼朝の再挙に功労がありました。常将の弟恒親は安房押領使となり安房国長狭郡穂田郷に住み穂田氏を称し、その孫親幹が武蔵国男衾郡本田郷に移り住み、本田氏の祖となりました。

親幹の曾孫親正は太郎を称し、宇治川の合戦で討死したことになっていますが詳細は不明です。親正の弟が重忠と常に行動を共にした第一の近臣本田親恒（近常、親常）で、幼名を鬼石丸、二郎と称しました。

榛沢六郎成清は武蔵七党の一つとされる丹党の一族で、父成房の時に榛沢（岡部地区）に住んで榛沢氏を名乗りました。成清の母は重忠の乳母であったことから、重忠とは乳兄弟の関係にあります。

本田（親恒）・半沢（成清）の名が初めて書物に見えるのは、源平盛衰記の「小坪合戦の事」の項です。源頼朝が伊豆に挙兵した石橋山の合戦のとき、平家方（大庭景親）についた重忠が合戦に遅れて鎌倉由比ガ浜に在陣中、頼朝方につきながら同じように合戦に間に合わなかった三浦義明の軍と遭遇し「頼朝方についた三浦党の和田義盛だが、平家方についた畠山が押し留めるなら留めてみよ」と大声で名乗った際、重忠が本田・半沢（榛沢）に「三浦に遺恨はないが、一矢も報いずに通すわけにはいかない」といって両者が戦いました。戦況が不利になった重忠（17歳）が血気にはやって一騎打ちをかけようとしたところ、本田・半沢が中に入り「さきに申す如く、大形（三浦方のこと）も御一門、近くは三浦大介殿は祖父、畠山殿は孫に御座す、離れぬ仲なり。さしたる意趣なし、我執なし、私の合戦其の詮（理由）なく覚ゆ。本田・半沢に芳心ありて、御馬を返し給え」と言ったので、和田は「郎等の降を乞うは、主人の云うにこそ、今は引け」と両者が相分かれたといひます。これ以降の合戦記には重忠とともに「本田・半沢」の名が暫々見えますが、いずれも本田二郎親恒・半沢六郎成清のことで、殆ど両者の名は併記されており、共に重忠の最も信頼する側近でした。

新型コロナウイルス対策による中止・変更のお知らせ

中止 第46回川本地区市民体育祭 10月2日（日）

中止 第16回川本公民館グラウンド・ゴルフ大会 10月14日（金）

中止 家庭教育学級（音楽会）10月9日（日）（2学期開催分）

変更 10月21日（金）開催予定のハイキングは、11月開催予定の文学歴史散歩と統合し、11月中旬開催予定です。詳細については、今後、公民館だより等でお知らせします。

問い合わせ 川本公民館 ☎583-3234



手紙でつむぐ「ありがとう」の思い

ありがとうの手紙

作品集(第14集)に掲載された作品のうち、川本地区のわたの作品を掲載します。

意志を固めさせてくれた甥っ子たちへ

川本中学校三年（現高一）

藤本 歩花

生まれてきてくれてありがとう。二人に初めて会ったときは、すごく小さくて驚いたけど、だんだんと大きくなっていく姿を見て両親や周りの支えがあつてこそ成長なのだとは感じています。甥っ子の誕生と成長を身近で感じ、子どもを助ける小児医療に関わる看護師になりたいという私の意志は一段と強くなりました。今から勉強を頑張り、看護学を学ぶことのできる高校へと進学します。夢を実現させ、小さな子の命を守る存在になりたいです。

声をかけてくれた方へ

川本 鈴木 理美

東日本大震災後のスーパーには品物が少ない日が続いた。当時、一歳の娘をカートに乗せ、心も落ち着かず、いそいそと買い物を終えた。袋詰めしている、カートのベルトをすり抜けた娘に抱っこをせがまれた。これでは、なかなか進まなかった。すると、隣のお客さんに「大変だね、やってあげようか。」と声をかけて頂いた。早くしなくちゃと焦る気持ちが和らいだ。本当に、ありがとうだった。おかげで、その日は笑顔の多いママになれた。

川本公民館文芸欄

第337回 川柳会

課題 「コップ」 手島廣志選



天 彩りのグラスに演歌夏の酒
地 受け皿に溢れて嬉しコップ酒
人 目に浮かぶ父の笑顔とコップ酒
佳作

猛暑日はグラス冷やして待つタベ
青竹のコップで冷酒あま至福
今日一日悔いなく生きてコップ酒
糸電話しっかり結ぶ赤い糸
水中花安いコップが和ませる
三歳児マイコップ手に「カンパイ」と
一日の疲れを癒やすコップ酒
名を入れたコップと共に退院す
紙コップの電話で遊んだ昭和の子
盃もいけどやはりコップ酒
山仕事路の葉っぱで喉越しを
有り難き一杯の水命生む
暑い日の夕べの楽しみコップの泡

選後一言 天位 そうですね。地位 はい！はい。人位 なるほ

島田 文子
荒川 太郎
小池 千枝子
福島 知良
武井 猛
矢吹 重信
丸橋 進
田部井 光男
丸山 洋子
福島 富美枝
貫井 義子
明田 眞雅
内田 昌三
加藤 厚
飯野 常美
浅見 均

第542回 俳句会

兼題 「昼寝 (ひるね)」・当季雑詠 林清吉選



特一 何もせぬことに疲れて昼寝かな
特二 母あらばきつとあの場所藤寝椅子
特三 道の駅並ぶ午睡の営業車
入選
園児らの午睡の手足重なりて
昼寝する孫の犬の字遅しき
板敷の肌に程よき昼寝かな
夏草が札所めぐりの径塞ぐ
一時のうつらうつらの昼寝かな
向日葵の迷路の中の笑ひ声
昼寝どきインターホンも昼休み
夢を見て夢追いかける昼寝かな
昼寝せず遊び呆けた幼ない日
風通る部屋に大の字昼寝かな
うたた寝の今を忘るる昼寝かな
長昼寝夜の睡眠さまたげり
畳目を頼に孫らの昼寝覚
選者吟

矢吹 重信
中原 房子
高橋 直美
武井 猛
内田 昌三
金田 正夫
明田 眞雅
飯野 卯一
藤野 孝行
丸山 洋子
福島 知良
浅見 千代子
小池 千枝子
飯野 常美
浅見 均

選後一言 特一、猛暑とコロナ禍で籠る世相をサラッと詠んだ佳句。特二、原句は昼寝椅子ですが、より具体的に藤寝椅子と致しました。特三、運転手さんが安心して休める道の駅。

追記 9月の句の兼題「蜻蛉(とんぼ)」他当季雑詠計五句、川柳の課題「祈る」三句以内を9月30日(金)までに、公民館へお寄せください。投句用紙は公民館に置いてありますが、ハガキやファックスでもかまいません。初めての方の投稿をお待ちしています。【FAX583-3267】

クールオアシス In 川本公民館

7月から9月の
平日午前9時から
午後5時まで設置
します。



1. 使用済小型家電の収集日 9月9日(第2金曜日)

2. 有害ごみの収集日 9月16日(第3金曜日)



※ごみの持ち去りについて

使用済小型家電や粗大ごみ、燃やせないごみを持ち去っている者がいるとの通報が増えています。ごみの持ち去りを目撃した場合は、すぐに警察へ通報していただきますようお願いいたします。

ごみは「ふっかちゃん」のイラストが描かれた収集車で回収しています。なお、紙資源物のみ通常の車両で収集していますが、車両各面に「深谷市受託業者」と書かれているオレンジ色のマグネットシートを貼り付けています。

問い合わせ 環境衛生課業務係 ☎578-7332

川本図書館からのお知らせ

川本図書館 ☎583-6250

川本図書館のおはなし会



日時 9月10日(土)・10月8日(土)

①午前10時30分～ ②午前11時～ ※各20分程度

場所 川本公民館 会議室 各回とも定員10名

内容 大型絵本など

※図書館の新型コロナウイルス感染症
感染拡大防止対策にご協力ください。

対象 幼児～小学校低学年くらい

※定員に達していなければ
当日参加もできます。

おはなし会は事前予約制です!

9/10は9/3(土)、10/8は10/1(土)から受付開始

申込先 川本図書館 ☎583-6250

2022年9月(深谷・川本・花園館共通)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	10/1

図書館休館日 ※状況の変化により変更になる場合もあります。

『サークルをつくりたい!』『こんな教室をやってもらいたい!』など、公民館への希望がございましたら、お気軽にご相談ください。